

まつばら 再発見スタンプラリー

まつばら めぐり

MATSUBARA MEGURI

第1回

令和3年
10月1日
～12月15日

※詳しくはこのチラシをご覧ください。

松原市観光協会

大阪府松原市阿保1-1-1 松原市役所 6階
TEL. 072 (330) 8201
お問合せ受付時間／平日 午前10時～午後5時

主催・お問合せ

◆ 御菓子司 吉乃屋
ギフト券 1,000円分 3名様

◆ 竹内海苔
味付け海苔 大缶1本 3名様

◆ 和泉食品
パロマソース&タカワソース 3本セット 3名様

◆ 定食屋さん ルート トト (天美東7丁目)
ランチクーポン 5名様

◆ フレンチ食堂 Bochi Bochi (上田1丁目)
ランチクーポン 5名様

◆ 「松原市観光協会」
オリジナルエコバッグ 20名様



● 松原市内に設置された11ヶ所のスタンプポイントを巡り、11ヶ所のうち8ヶ所のスタンプを押してご応募ください。

● スタンプラリー用紙は、松原市観光協会のホームページからもダウンロード(PDF)いただけますので、プリントアウトのうえお使いいただくことも可能です。

● 寺社が閉門されている場合、催しなどが行われていて入ることができない場合がございます。そのような場合は、再度日を改めて、ご訪問くださるようお願いいたします。

● ご応募は、お一人様一回限りとさせていただきます。複数のご応募は、無効とさせていただきます。

● 応募多数の場合は、イベント期間終了後、当協会にて抽選を行います。当選発表は、賞品の発送をもって代えさせていただきます。

2021年12月24日(金) ※当日消印有効

キリトリ

1	2	3	4
5	6	7	8



キリトリ

お名前	
〒	
ご住所	
お電話番号	

● このスタンプラリー用紙をダウンロードしてお使いの方は、上部のスタンプ欄を切りとり、必要事項をご記入の上のうえ、おハガキに貼り付けてご応募ください。

● ご応募は、
〒580-8501 大阪府松原市阿保1-1-1 松原市役所 6階
松原市観光協会
までお送りください。

● おハガキに貼り付ける際は、剥がれないようにしっかりと貼り付けてください。また、ハガキのフチからはみ出さないようにして下さい。

スタンプポイント



1 若林神社 (若林1丁目)

品陀別命(応神天皇)を祀る。鎌倉末期の元弘～建武年間(1331～37)に、深居神社から分祀されたたと伝える。若林は戦国時代、戦場の舞台となるが、若林神社付近が陣取場と思われる。

2 熱田神社 (別所6丁目)

日本武尊を祀る。社号標石の「熱田神社」は大正8年(1919)、大阪の著名な漢学塾の泊園書院院主の藤澤南岳の書。石鳥居の西側に江戸時代のキリシタン灯籠が見られる。

3 深居神社 (小川5丁目)

奈良時代の養老元年(717)の創建と伝え、品陀別命(応神天皇)を祀っている。寛政5年(1793)をはじめとする多くの絵馬が拝殿天井に掲げられている。境内は古墳の可能性もある。

4 田坐神社 (田井城5丁目)

延喜式内社。呉織・漢織などを祀る。明治41年(1908)3月、上田の柴籬神社に合祀されたが、昭和60年(1985)4月に再び旧社地に祀られた。武内宿禰が応神天皇を抱く大絵馬がある。

5 大林寺 (北新町1丁目)

西除川に架かる宮橋東詰にある。融通念佛宗で、河内西国第5番霊場である。市指定有形文化財の平安時代後期の十一面観音立像を安置する。本像は古代寺院の由緒をもつ布忍寺の本尊。

6 高見神社 (高見の里3丁目)

祭神や由緒については、不明な点が多いが、「シンメイ」様とも呼ばれることから、天照大神や伊勢神宮を奉斎した神明社であったと推測される。柴籬神社に祀られる反正天皇の妃を祭神とする伝説も残っている。

スタンプポイント



7 河内大塚山古墳 ※スタンプ設置場所 「西大塚公民館」西大塚1丁目15-5

松原市の東部の西大塚1丁目に位置する巨大古墳。6世紀中葉ごろの築造。墳丘長335m、前方部幅230m、後田部直径185mを誇る前方後円墳。墳丘長では、全国で5番目に大きい前方後円墳。陵墓参考地。

8 河合神社 (河合3丁目)

素盞鳴命を祀る。境内に元文5年(1740)8月16日「牛頭天王宮」と刻まれた手洗石が残る。一時、金岡神社(堺市)に合祀されていた。毎年10月の秋祭りには勇壮なだんじりが町内を練り歩く。

9 正井殿 (岡3丁目)

岡の氏神で、素盞鳴命を祀る。延宝7年(1679)に発行された『河内鑑名所記』に、神木の「連理の松」が境内にあると記されている。江戸前期、名木として有名であった。松原の市木は、市名にちなみ「マツ」。

10 大師堂 (岡5丁目)

明治時代後半、高野山・弘法大師信仰に基づき、岡の大師講(観音講)の人々が高野山大圓院で得度した神田寛栄師を招いて建てた。弘法大師像・不動明王像・千手観音像などが堂内に祀られている。

11 丹南天満宮 (丹南3丁目)

一間社流造の本殿は安土桃山時代の流れをくむ。徳川・豊臣方が戦った大坂夏の陣(1615年)で焼かれたが、まもなく再建された。菅原道真などを祭神とする。丹南藩陣屋や来迎寺に隣接し、丹南藩主高木氏も信仰したという。



まつばらめぐり スタンプラリーMAP

